

竜は、勝野の中央部に位置する集落で、49戸127名が暮らしています。石積み水路が生活道の中央に巡らされた街並みが特徴的です。この水路は町割り水路と呼ばれ、江戸時代から存在し、長い間生活用水や防火用に利用されてきました。この水路が中央にあることで、かつての城下町の風情を感じることができます。

自治会の重要な活動のひとつに、曳山保存会とともに実施する大溝祭があります。大溝祭は日吉神社の春の例大祭で、湖西地区唯一の曳山祭りとして有名です。竜(龍)は5つの山組町のひとつで、曳山を所有し、その巡行路ともなります。特に夜の巡行で、古い街並みに曳山の提灯が溶け込む景色は幻想的です。曳山でお囃子を奏するのはこどもたち。祭りの1ヶ月以上前から每晚練習を重ね、地域との結びつきを深めていきます。

高齢化が進む中、このような伝統行事の継承が地域交流を推進する役割を担っており、その他の自治会活動を通じて、住民同士が支え合い、助け合い、より良い地域づくりを目指しています。



大溝祭宵宮



西町通りと町割り水路

高島地域 伝言板

秋のスポーツイベント

《高島地域スポーツ振興会主催》

高島地域をスポーツで盛り上げましょう!! 区・自治会、職場の仲間、友だち同士での参加をお待ちしています。

★ 2024 高島地域スポーツカーニバル

【日時】 10月6日(日) 8:20~13:00

【場所】 高島学園グラウンド・体育館他

【種目】 ピーチボール・室内ペタンク・玉入れ
大縄跳び・パン食い競争等(予定)



★ 2024 ガリパーウォーキング

【日時】 10月20日(日) 9:00~11:00

【場所】 アイリッシュパーク~乙女ヶ池~アイリッシュパーク(約5km)

みんなのコミュニティ まちあかり 9月行事予定

《高島住民福祉ネットワーク[社協] 主催》

- まちあかり健康づくり 10~11時半 3、10、17、24日 すべて(火)
- カフェまちあかり 10~11時半 12日(木)
- まちあかり食堂 11~13時 21日(土)

【開催場所】 高島郵便局前



9月の開館予定

9月	相談員	
1 日	★ 中村 真奈美	開館
2 月		休館
3 火	[社協]まちあかり健康づくり	↑
4 水	★ 清水 良恵	↑
5 木		開館
6 金	★ 竹中 寛	↓
7 土		休館
8 日	★ 中田 國博	↓
9 月		休館
10 火	[社協]まちあかり健康づくり	↑
11 水	★ 山田 善嗣	↑
12 木	[社協]カフェまちあかり	開館
13 金	★ 西川 孝	↓
14 土		休館
15 日	★ 廣坂 吉憲	↓
16 月		休館
17 火	[社協]まちあかり健康づくり	↑
18 水	★ 仁賀 定夫	↑
19 木		開館
20 金	★ 藪内 キヨ子	↓
21 土	[社協]まちあかり食堂	↓
22 日		休館
23 月		休館
24 火	[社協]まちあかり健康づくり	↑
25 水	★ 横田 久夫	↑
26 木		開館
27 金	★ 加藤 幸江	↓
28 土		休館
29 日	★ 川島 清治	↓
30 月		休館

お越しの際はお電話ください

【開館】 火~日(月・祝休館)

- ・【火~土 9~13時】
パソコン入力などのお手伝い
- ★【水・金・日 10~12時】 相談日

サポートリングたかしま

高島地域住民自治協議会

☎ 090-2115-9055

[9-13時 月・祝休館]

✉ takashima.juminzichikyoku@gmail.com

高島公民館2F 図書室となり
(高島市勝野670番地)

区・自治会の困りごと、一緒に考えお手伝いします

サポートリング∞たかしま

高島地域住民自治協議会だより〈No.30〉

防災の日 09.01 アップデートしよう! 区・自治会でできる防災・減災

10月に開催 花火大会が5年ぶりに復活!

第一回「輪っしょい高島まつり」~つくろう!つなごう!つながろう!~

輪っしょい高島まつり実行委員会(事務局:高島地域住民自治協議会)では、来る10月に「輪っしょい高島まつり」を大溝陣屋総門周辺のほか、アイリッシュパーク周辺や高島B&G海洋センター周辺を主会場に開催します。

大溝陣屋総門周辺会場の「大溝まちづくりマルシェ」では地域住民の方が、趣向を凝らした数々の屋台を出店されるほか、特別企画として「子どもハロウィン行列」など、子どもからお年寄りまで楽しめる催しとなっています。

また、アイリッシュパーク周辺を会場にステージイベントとして、勇壮な和太鼓の演奏や迫力あるダンスの大競演など、個性あふれるパフォーマンスの数々をお楽しみい

ただけるほか、電化製品などが当たる「お楽しみ抽選会」を開催します。

夜は祭りのクライマックスを飾る花火大会が5年ぶりに復活します。夜空に咲く大輪の花火をお楽しみください。



◀ 大溝まちづくりマルシェ(昨年開催)

高島地域で活動する団体紹介

高島市高島スポーツ少年団

高島スポーツ少年団は、昭和49年12月に5単位団総勢95名で発足しました。昭和56年に開催された琵琶湖国体聖火リレーに出場するなど、スポーツを通して青少年の健全な育成事業に取り組んできました。新型コロナウイルス流行時には、奉仕活動や沖縄県伊江村との交流事業などは実施が難しい時期もありましたが、年々入団者も増え以前の活動に戻りつつあります。

今年も高島スポーツ少年団全体事業として、近江高島駅・乙女ヶ池周辺の奉仕活動を5月18日に実施しました。今後、運動適性テスト・スキー交流事業なども計画している他、各単位団活動も各種大会に参加し、日々練習に励んでいます。子供たちにスポーツの楽しさを教えてあげようと思われる方、なにかスポーツを始めたいなと思っている小学生の皆さん、今からでも遅くありません。入団をお待ちしています。

私たち高島スポーツ少年団は、子供たちを真ん中に置き、丁寧に指導しています。また、団員には3つの誓いとして、◎大きな声であいさつをしよう。◎たくさんの友達をつくろう。◎来た時よりも美しくしよう。を宣言して活動しています。これからも高島スポーツ少年団および各単位団の活動に応援をお願いします。

各単位団は、随時入団募集を行っています。興味のある方は高島公民館まで!! 【代表 水谷良美】



アップデートしよう！区・自治会でできる防災・減災

当時の自治会長に聞く 災害は人ごとではなかった！

平成25年9月15日に襲来した台風18号は、鴨川決壊による床上・床下浸水の発生など、高島地域に近年にない甚大な被害をもたらしました。この時、萩の浜自治会長をされていた竹中寛さんは、この様に語っておられます。

萩の浜自治会には、早くから自主防災組織はありましたが、いつ災害が起こっても対応できるようには機能していなかったのが現状でした。しかし、1年後の台風11号時の避難勧告では、前年の教訓が生かされたと感じています。



高島地域では約7割の区・自治会で地区防災計画が整備されていますが、それらの多くが20年近く前に作成され、内容が現状に合わなくなっている可能性があります。

様々な住民目線で 自主防災組織・地区防災計画を見直そう！

Point 1. 女性の視点で



能登半島地震の例などでは、災害避難所などでの**女性特有の生活問題**などが、大きくクローズアップされました。

過去に作成された防災計画は、男性役員が中心になって作られたケースが多く、女性特有の視点が欠落しているケースがあり、**女性や子供を含めた様々な住民の目線で見直す必要があるようです。**

Point 2. 福祉の考えを



近年、急速に高齢化が進んでいることから、災害発生時の**要介護者の支援問題**や、広域避難所における**高齢者の生活環境整備**や**常備薬確保**など、様々な問題に対応する必要があるとされています。

多くの地区防災計画では、**高齢者や障がいがある人**たちを意識した考え方が十分ではないと報告されています。

Point 3. イラストを活用

一般住民にとっては、文章主体で作成された地区防災計画より**イラスト化された行動計画**の方が、いざ災害が発生した時の行動が分かりやすいものです。

地区防災計画は**イラスト化された行動計画書とペアで作成することが有効**とされています。

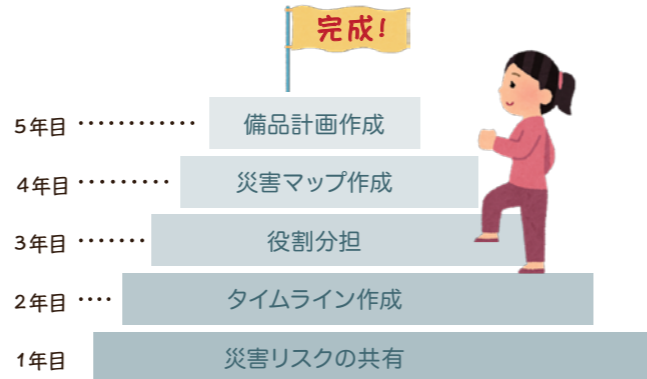


より良い見直しのために

市役所や団体が連携して、地区防災計画の作成や見直し相談に乗っています。これらは数年計画で専門家のアドバイスを得ながら作成することが成功の秘訣とされています。

《問い合わせ先》

- 市役所 政策部危機管理局 (☎ 25-8133)
- 高島市災害ボランティア活動連絡協議会
- 高島市社会福祉協議会 地域福祉課 (☎ 25-5730)



▲ 計画のイメージ例

いつもの防災訓練にプラス 防災出前講座で備えを固めよう！



イチオシ！ マイ・タイムライン ●

避難準備から避難完了までの行動計画が「マイ・タイムライン」です。大雨や台風は事前に予測できるので、災害の3日前からの各自の行動計画を作っておくと行動に余裕ができます。ご高齢者がおられるご家庭には、ぜひ受講していただきたい講座です。

非常持ち出し品ゲーム ●

非常時に持ち出したいものをイラストカードで集め、集めた品を重量換算した水をリュックに入れて重さを体験します。

DIG(災害図上訓練) ◆●

地域の地図に被害想定や災害リスクを書き込み、被害をイメージします。また様々な防災資源(人・物など)を記入し地域の強み、弱みを把握し、防災マップを作成します。

風水害24 ●

大規模水害の接近から直撃・通過までの24時間をリアルに体験することを通じ、風水害発生時に必要な知識を学び、適切な判断や行動ができる能力を身に付けます。

防災講話(1) ◆

地震災害や風水害(土砂崩れ)の危険性と「自らの安全は自らが守る」ための家庭・地域での日頃からの備えや避難行動について講話を聞きます。

自然災害に備えて ●

地域の災害リスクを「高島市防災マップ」を活用して参加者で共有し、自然災害の発生に対してどの様に備えるべきか考えます。

クロスロード ●

ジレンマ「こちら立てればあちらが立たず」を素材に、参加者が設問にYESかNOか判断することで防災を「他人事」ではなく「自分事」として考えます。

防災講話(2) ◆

原子力災害対策への取り組みと、災害発生時の避難行動についての講話を聞きます。

住まいの地震対策出前講座 ★ (地震対策と住まいの耐震化について)

将来的に起こりうる大地震への対策の必要性を身近な問題として考え、地震防災の意識を高める講話です。

HUG(避難所運営ゲーム) ●

避難所運営を任された想定で、次々にやってくる避難者の状況や要望を考慮して、迅速かつ適正に対応する術をゲーム感覚で学びます。

消火栓取扱・消火器取扱訓練 ■

消火栓の取扱および水放出型の消火器を使った消火方法を実践的に学びます。

救急救命法の指導 ■

AEDの取扱や心臓マッサージの正しい方法を学びます。

《防災出前講座(無料)の申込み先》

- ◆ 危機管理局(防災課) [☎ 25-8133] ★ 都市政策課 [☎ 25-8571] ■ 高島市消防本部(予防課) [☎ 22-5403]
- 高島市災害ボランティア活動連絡協議会(高島社協地域福祉課) [☎ 25-5730]

この機会に もう一度確認しておこう！



高島地域 広域避難所

福祉避難所はQRコード先で確認できます▶



鵜川・城山台	高島小学校
打下・湊・巴・榊・新中野・竜・音羽・音羽上	高島中学校
宝・新町・萩の浜・永田	アイリッシュパーク
出鴨・宿鴨・南鴨・宮野・鴨川平・伊黒・富坂・拝戸・南拝戸・中溝・鹿ヶ瀬・黒谷・畑	高島 B&G 海洋センター
北鴨・東鴨	安曇川ふれあいセンター
野田・野田南・横山・武曾	高島子供園
北野田	安曇川中学校



市からの情報伝達経路

高島市災害対策本部

→ 区長・自治会長宅への電話連絡など

→ 住民のみなさん